

科目ナンバー： BA2051

授業コード： 2210200500

講義科目名称： 社会学

英文科目名称： Sociology

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	選択必修
担当教員			
◎渡辺弘之			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期 【授業時間】 30時間 【担当教員】 【氏名】 ◎渡辺 弘之 【所属】 新潟県立看護大学 【研究室】 208 【メールアドレス】 hiro@niigata-cn.ac.jp 【本学の科目区分】 教養科目 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程 【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎
------	--

到達目標	1. 社会学の基本的な概念である集団、役割、地位といった概念を理解し、説明することができる 2. 社会学の諸概念に基づき、現代家族のあり方について分析し、次世代の課題について具体化し、説明することができる
授業概要	家族社会学の理論的視点から近代家族の成立・形成、恋愛と結婚、戸籍制度、家族の抱える問題、里親制度、家族ペット、教育等の問題を取り上げ、考えていきます。
授業計画	1 「近代家族」の登場と変遷 授業形態：対面 学修課題：近代家族の登場と変遷について 事前学修：社会学登場の歴史等について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 2 近代家族の問題類型と基本的性格 授業形態：対面 学修課題：近代家族とはどんな集団なのかについて理解する 事前学修：近代家族登場の歴史等について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 3 近代家族と恋愛観の変遷 授業形態：対面 学修課題：時代によって婚姻形態がどのように変化してきたかについて学ぶ 事前学修：近代家族の変遷等について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 4 家族責任とジェンダー 授業形態：対面 学修課題：家族責任とジェンダーの関係について学ぶ 事前学修：ジェンダーの概念について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 5 家事労働と感情労働 授業形態：対面 学修課題：家事労働と感情労働との関係について学ぶ 事前学修：感情労働の概念について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 6 感情労働と社会 授業形態：対面 学修課題：現代社会における感情労働がどのようにして定着してきたかについて学ぶ 事前学修：感情労働の概念について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 7 男性性（男らしさ）と社会

	授業形態：対面 学修課題：振り返られることの少ない「男性性」と社会との関係について学ぶ 事前学修：「男性学」の概念について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考：もう一つの家族-里親制度についてー 8 授業形態：対面 学修課題：里親制度と血のつながりのない親子関係について学ぶ 事前学修：里親制度について書物やインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 9 近代家族における諸問題-社会的ひきこもりについてー 授業形態：対面 学修課題：近代家族における社会的ひきこもり問題の現在について学ぶ 事前学修：社会的ひきこもりの状況についてインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 10 ゲストスピーカー講義：若者支援と伝統工芸の伝承 授業形態：対面（ゲストスピーカー講義） 学修課題：伝統技術継承活動と若者支援 事前学修：妙高市平丸地区に伝わるスゲ細工の伝統についてインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考：ゲストスピーカーの方の都合によって授業の順番が変わることがあります 11 ペットは「家族」か？ 授業形態：対面 学修課題：近代家族における家族ペットの位置付け 事前学修：家庭で飼育されている動物に対してどのような見方が共有されているかを調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 12 学歴と「愛情」 授業形態：対面 学修課題：現代社会における「教育」の意味について 事前学修：「教育投資」のキーワードについて調べる また「教育、階層」をキーワードにして検索して調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 13 家族と結婚の社会学 授業形態：対面 学修課題：現代社会における結婚と家族形成の位置付けについて 事前学修：婚姻率等のマクログラフィックデータを事前に調べ、目を通す 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 14 近代家族のこれから 授業形態：対面 学修課題：近代家族のこれからの姿について 事前学修：少子化が進む日本の家族が今後どのような変化を遂げていくのかについてデータを調べ、自分なりの見方を形成しておく 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考： 15 レポート制作の方法について 授業形態：対面 学修課題：レポート制作について 事前学修：図書館にあるレポートの書き方についての書籍に目を通す、またはインターネット等で調べる 事後学修：授業で学んだ内容に従って、学習と理解を深める 備考：
評価方法、評価基準	到達目標 1～2 に対し、授業で紹介した内容を踏まえ、近代家族の諸問題に対する自分の考えをレポートにまとめます。レポートは全体評価の60%となります。具体的なテーマや様式、レポート作成の方法、レポートの評価基準については最終講義時に詳しく紹介します。 また、到達目標 1～2 に対し授業で取り上げたテーマについて意見を投稿していただき、授業への参加・貢献度として評価します。授業への参加・貢献度は全体評価の40%となります。
必携図書	なし 授業内で取り上げるテーマについての論文や報告資料を教員が用意します。
参考図書・資料等	授業内で提示します。
受講、課題、資料配布等のルール	選択必修科目は「自分が勉強したいということで自ら履修する授業」です。他の授業のテスト勉強などしないこと。 欠席の際は当日でもかまわないのでご連絡をお願いします。 授業への意見の投稿をもちまして「出席」とみなします。 レポートの提出遅れはテストにおける欠席と同等に扱います。レポートが後日提出となった場合には最高評価がB段階となります。
教員からのメッセージ	家族を通して社会と自分のつながりについて考えてみましょう。また、授業はただ受け身で聞くばかりでなく、学生の皆さんと一緒に授業を作り上げていきたいと思います。
オフィスアワー	メールで連絡頂ければ日程調整します。